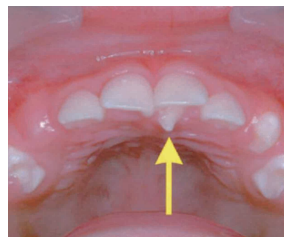


教えて歯医者さん！

歯の形、数についてIII

はは歯クラブ
無料歯みがき指導・相談
7/3・13 (要予約)
問)ゆきなり小児・矯正歯科

きていけっせつ
基底結節：1歳8ヶ月のお子様です。前歯の裏から変なものが生えてきたと言われ来院されました。これは基底結節と言って前歯の一部です。この中にも細く神経が通っており、削り取ることはできません。



まして、噛むときに基底結節にじゃまされ、歯並びに影響がで

ることもあります。尖っている場合には舌などを傷つけることもありますので徐々に丸めたりします。また、歯みがきが難しくなり周りの歯ぐきが赤くなったり腫れやすくなりますので専門医に相談されたほうが良いでしょう。

ちゅうしんけっせつ
中心結節：8～10歳から生え始める小臼歯には時として噛む面に棘の様な突起がある場合があります。これを中心結節と言い、この中にも細い神経が通っていることがあります。大きさも太さにも色々あり、写真の様にすぐにも折れそうな物もあります。これが折れてしまった場合、歯の中の神経（歯髄）が露出してしまい強い痛みを起すことがあります。折れそうな場合の予防法としては矢印のように中心結節の周りをプラスチックで固め、補強を行います。結節の根元が太く折れそうにない場合には数ヶ月～数年かけて少しずつ削ったりしますが、通常の生活でも徐々に磨耗し破折の心配がなくなります。



詳しくは小児歯科専門医にご相談ください。

ゆきなり小児・矯正歯科
【小児歯科診療、矯正歯科診療、
予防、歯育て健診】

長崎市葉山2-5-26
TEL:095-857-8211



待合室横の屋外キッズスペース